

- 氏名 : 大軒 孝之
- 会員番号 : PE0304
- 専門分野 : Mechanical
- 保有資格 :

FE 試験受験 : 2016/07

PE 試験受験 : 2018/04

PE 登録 : 2020/01



1. はじめに

私は大学にて機械工学を専攻し、関西の機械メーカーにて熱交換器の設計に長く携わっています。特に海外向け ASME 規格の Pressure Vessel 設計を中心に従事し、米国向けの仕様書に"容器設計には PE サインがあること"と記載されていたことが PE の存在を知ったきっかけとなります。その後、川村前会長にお会いする機会があり、PE 資格について色々教えていただきました。私の勤務先には PE が居ない事から、JSPE に入会し、諸先輩方のアドバイスをいただきながら、PE 取得をすることができました。

FE 試験、PE 試験の合格体験記については、JSPE マガジンへ寄稿していますので、ご参考になれば幸いです。

2. PE 登録

2.1 シラバス作成

2018.7 月に PE 合格通知を受領し、マイペースで州登録に取り組むことにしました。しかしながら、この楽観的な作業計画が州登録まで 1 年半を要する事になりましたので、手早く作業されることをお勧めいたします。まずは NCEES による学歴審査が必要なため、下記流れで作業を行いました。

12 月 シラバスについて大学へ相談したところ、1993 年のものは電子データ無し、和文のみ、原紙の閲覧は可能との事で、大学へ訪問しシラバスを全てコピーしました。

2019.1 月 シラバスを日本語にて一度タイピングした後、英語翻訳を開始。Google 翻訳と Mechanical Engineering Reference Manual の用語を使用して自力で翻訳しました。

3 月 JSPE の登録説明会を受講し、翻訳は第三者でないと厳しいとの説明を受けましたが、予算が厳しかった為、自力で翻訳の完成を目指し、5 月完成。JSPE のレビューを受けず自力申請を行いました。

6 月 NCEES への学歴証明 (NCEES 申請書、卒業証書、成績証明書、シラバス英訳・表書き) は大学から直送してもらう必要があるため何度か訪問相談し、大学に封印をもらい、自分で海外発送。

7 月 NCEES から書類受領のメールを受領し 35000 円の支払いを NCEES ホームページ上でクレジットカード払い。中旬に NCEES から学歴審査 (Credentials Evaluation) 結果を下記コメント付きにて受領。

- Math/Science 32/32 Hours 履修時間は問題無いが、必修科目の生物または化学が不足している
- Engineering 53/48 Hours 問題なし
- General Education 14/12 Hours 問題なし
- Elective/Other 23/NA Hours 問題なし

学歴審査については、NCEES Engineering Education Standard を不満足でしたが、この時点で再履修は難しい為、業務経歴にてカバーしてもらえると期待し、申請手続きを進めました。

2.2 OREGON 州申請

州登録については特に拘りが無かったため、登録情報の多いオレゴン州に決定しました。学歴審査完了後、NCEES の HP の表示が変わり、オレゴンへ"Request for verification"を申請。さらに表示が変わったので、Verification に 15 ドル支払う要求有り。オレゴン様式の申請書に記載して、海外郵送。【後に、この作業は誤りでした】

7 月下旬 オレゴンから連絡が入り、この申請は既に PE 登録が完了したマルチ州登録用の事で、申請方法を教えてもらい、仕切り直ししました。NCEES の RECORD システムで学歴・業務経歴査定を完了させてから州申請を行うか、オレゴンフォームで学歴・業務経歴査定を行うか選択可能。学歴審査が履修不足の為、NCEES の査定を完了させることは困難と予測し、オレゴンフォームで直接申請することに決定しました。(他の皆様は NCEES レコードを使用して州登録申請されていると思います)

8 月 オレゴンの HP から申請用紙をダウンロードし作成開始。業務経歴の作成については NCEES の HP 例文を参考にしました。また、履修科目で不足している化学については、業務で化学業界の案件を扱っていることを厚く記入することとしました。

10 月 申請用紙に REFERENCE を同封する必要があるため、JSPE の諸先輩 3 名に快諾していただき、他 2 名は社内上司に REFERENCE 依頼しました。封印には細かいルールがあるので注意が必要です。

11 月 OREGON Application for Registration 完成。オレゴン申請フォームへ直接業務経歴・推薦者の要項を記入し申請書を送付しました。費用は申請用紙内にクレジットカード番号を記載し 400 \$ を支払いました。懸案事項は学歴査定ですが、NCEES のコメント付き査定を同封し申請しました。

12 月中旬 e-mail にて受領問合せし、審査中との回答。

2020.1 月 PE 登録が完了したとのレターを受領し、Notice Letter と Wall Certificate を受領しました。

8 月 <https://www.pestamps.com/>にて PE スタンプを購入し日本へ送付してもらいました。サイトによっては海外発送不可のお店も有りましたので、ご参考まで。

3. おわりに

PE 登録に際しては、JSPE が提供されている体験記や講習会、並びに諸先輩方の支援が大変参考になりました。また、Reference をして頂いた諸先輩には改めて厚く御礼申し上げます。

前述の通り、私の場合はシラバスの自力翻訳や、学歴査定の履修不足、NCEES レコードを使用せずに直接州登録を依頼するなど、皆様とは異なったルートで登録を完了しましたので、ご参考になれば幸いです。

PE 取得はあくまでエンジニアとしての通過点として考えていますので、自己研鑽と、若手エンジニアの教育など引き続き継続して努力してゆきたいと考えています。今後は、より JSPE の活動に参加したいと思いますので、今後ともご指導宜しく願いいたします。

以上